平成30年度 第1回 小倉記念病院治験審査委員会会議の記録の概要

 開催日時
 平成30年4月23日(月) 17:15~18:15

 開催場所
 小倉記念病院 第3-1 会議室

 出席委員名
 大渕 美帆子、原田 健司、安藤 献児、宮﨑 博章、村田 建一郎、里田 佳代子、入江 利行、野田 耕作、德丸 由香里、井芹 信彦、吉崎 邦子、服部 貴明

 欠席委員名
 中井 栄治

議題及び審議

【新規治験の審議】

な議論の概要

結果を含む主 │ 議題 1. 虚血性心疾患患者に対する SMS15001 の医療機器治験

・これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性に ついて審議した。

審議結果:修正の上で承認

【継続審議】

- 議題 1. テルモ株式会社の依頼による小口径血管病変を対象とした薬剤溶出ステント TCD-10023(SV)の臨床試験
 - ・治験分担医師の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果:承認

- 議題 2. 日本メドトロニック株式会社の依頼による MDT-2114 ゾタロリムス溶出型 2.0 mm 径ステントの臨床評価
 - ・治験薬概要書の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
 - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を 実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 3. アストラゼネカ株式会社の依頼による高トリグリセライド血症を有する心血管リスク の高い患者を対象とした長期アウトカム試験
 - ・治験薬概要書の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果:承認

- 議題 4. アラガン・ジャパン株式会社の依頼による ADN 患者を対象とした Abicipar Pegol の 第Ⅲ相試験
 - ・治験分担医師の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
 - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を 実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 5. アボットメディカルジャパン株式会社の依頼による SJM-201 システムの安全性と有効性に関する評価試験
 - ・当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を 審議した。
 - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を

実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 6. 小野薬品工業株式会社の依頼による ONO-1162 第Ⅲ相試験

慢性心不全に対するプラセボを対照とした多施設共同二重盲検無作為化並行群間比較 試験

・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を 実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 7. ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社の依頼による浅大腿動脈及び/又は近位膝窩動脈病変の治療における BSJ007E のランダム化比較試験
 - ・治験分担医師の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
 - ・当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審 議した。

審議結果:承認

- 議題 8. 株式会社メディコスヒラタ (治験国内管理人) の依頼による症候性末梢動脈疾患を有する患者の大腿膝窩動脈に使用する BioMimics 3D ステントシステムの安全性及び有効性の評価
 - ・治験分担医師の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果:承認

- 議題 9. バイエル薬品株式会社の依頼による冠動脈疾患又は末梢動脈疾患患者におけるリバー ロキサバンによる主要心血管イベントの抑制を検討する無作為化比較試験
 - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を 実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 10. バイエル薬品株式会社の依頼による下肢血行再建術施行後の症候性末梢動脈疾患患者を対象とした重大な血栓性血管イベントの発現リスクの低減におけるリバーロキサバンの有効性及び安全性を検討する国際共同、多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照第Ⅲ相試験。
 - ・当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審 議した。
 - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 11. バイエル薬品株式会社の依頼による冠動脈疾患を合併した非代償性心不全発現後の 心不全患者における全死亡、心筋梗塞及び脳卒中発症の抑制に関して、プラセボを対 照としたリバーロキサバンの有効性及び安全性を検討することを目的とした無作為 化、二重盲検、イベント主導型、多施設共同試験

- ・治験薬概要書の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
- ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 12. バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病(DKD)と臨床診断された 2 型糖尿病患者における腎疾患の進行に関して、標準治療に上乗せした finerenone の有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、プラセボ対照、二重盲検、並行群間、イベント主導型試験
 - ・治験分担医師の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
 - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 13. バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病(DKD)と臨床診断された 2 型糖尿病患者における心血管系疾患の罹患率及び死亡率の低下に関して、標準治療に上乗せした finerenone の有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、プラセボ対照、二重盲検、並行群間、イベント主導型試験
 - ・治験分担医師の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
 - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 14. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による保存期患者及び腹膜透析患者を対象とした GSK1278863 の第Ⅲ相試験
 - ・当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審 議した。
 - ・対照薬の添付文書の改訂、治験分担医師の変更について、引き続き治験を実施するこ との妥当性を審議した。
 - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 15. アステラス製薬依頼の腎性貧血(保存期)を対象とする ASP1517 の第Ⅲ相比較試験
 - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 16. ニプロ株式会社の依頼による虚血性心疾患患者を対象とした NP023 の多施設共同比較試験(NP023-P01)

・当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審 議した。

審議結果:承認

- 議題 17. 日本新薬株式会社の依頼による慢性血栓塞栓性肺高血圧症を対象とした NS・304 (セレキシパグ) の第 III 相試験
 - ・治験実施計画書、説明文書・同意文書の変更について、引き続き治験を実施すること の妥当性を審議した。
 - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 18. シンバイオ株式会社の依頼による、A Phase Ⅲ, International, Randomized, Controlled Study of Rigosertib versus Physician's Choice of Treatment in Patients with Myelodysplastic Syndrome after Failure of a Hypomethylating Agent
 - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 19. アボットメディカルジャパン株式会社の依頼による SJM-401 経カテーテル生体弁 システムの安全性と有効性に関する評価試験
 - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 20. ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社の依頼による血栓塞栓症発症リスクの高い非弁膜症性心房細動患者を対象とした BSJ003W の国内医療環境適合性 確認試験
 - ・当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審 議した。
 - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 21. ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社の依頼による浅大腿動脈及び近位膝窩動脈の治療における BSJ011R と標準的なバルーン血管形成術を比較するランダム化試験
 - ・当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審 議した。
 - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 22. 日本人高カリウム血症患者を対象とした ZS (ジルコニウムナトリウム環状ケイ酸塩) の長期安全性を検討する多施設共同、非盲検長期投与第 III 相試験
 - ・治験実施計画書、説明文書・同意文書、被験者への支払いに関する資料、被験者の募 集に関する資料、治験分担医師の変更について、引き続き治験を実施することの妥当 性を審議した。
 - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 23. アステラス・アムジェン・バイオファーマ株式会社の依頼による慢性心不全患者を対象とした AMG423 の第Ⅲ相試験
 - ・説明文書・同意文書、被験者の募集の手順(広告等)に関する資料の変更について、 引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
 - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 24. 日本たばこ産業株式会社の依頼による腎性貧血を伴う保存期慢性腎臓病患者を対象 とした JTZ-951 の第Ⅲ相試験 (MBA4-1)
 - ・治験分担医師の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果:承認

- 議題 25. 日本たばこ産業株式会社の依頼による腎性貧血を伴う腹膜透析患者を対象とした JTZ-951 の第Ⅲ相試験(MBA4-3)
 - ・治験分担医師の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果:承認

- 議題 26. 日本たばこ産業株式会社の依頼による腎性貧血を伴う保存期慢性腎臓病患者を対象 とした JTZ-951 の第Ⅲ相試験 (MBA4-4)
 - ・治験分担医師の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果:承認

- 議題 27. 日本たばこ産業株式会社の依頼による腎性貧血を伴う ESA 未使用の血液透析患者を対象とした JTZ-951 の第Ⅲ相試験 (MBA4-6)
 - ・治験分担医師の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果:承認

議題 28. バイエル薬品株式会社の依頼による赤血球造血刺激因子製剤治療を受けていない腎性貧血を合併した保存期慢性腎臓病患者を対象とした、経口 molidustat の有効性及び安全性をダルベポエチン アルファと比較検討する無作為化非盲検、実薬対照、並

行群間、多施設共同試験

- ・同意説明文書、治験分担医師の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性 を審議した。
- ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 29. バイエル薬品株式会社の依頼による赤血球造血刺激因子製剤にて治療中の腎性貧血を合併した保存期慢性腎臓病患者を対象とした、経口 molidustat の有効性及び安全性をダルベポエチン アルファと比較検討する無作為化非盲検、実薬対照、並行群間、多施設共同試験
 - ・同意説明文書、治験分担医師の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性 を審議した。
 - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 30. バイエル薬品株式会社の依頼による腎性貧血を合併した腹膜透析患者を対象とした、経口 molidustat の有効性及び安全性を検討する非盲検、多施設共同試験
 - ・同意説明文書、治験分担医師の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性 を審議した。
 - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 31. 第一三共株式会社の依頼による第 I 相試験

・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題32. 田辺三菱製薬株式会社の依頼による腎性貧血患者を対象とした試験②

- ・治験分担医師の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
- ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 33. 日本メドトロニック株式会社の依頼による外科的大動脈弁置換に対し低リスクの患者における MDT-2217/MDT-2317 を用いた経カテーテル大動脈弁置換術
 - ・治験実施計画書、治験実施計画書補遺、説明文書・同意文書の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
 - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 34. 田辺三菱製薬による糖尿病性腎症第 3 期(顕性腎症期)患者を対象とした TA-7284 の第Ⅲ相試験
 - ・治験分担医師の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
 - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 35. 軽度~中等症の活動期潰瘍性大腸炎患者に FE999315 を 8 週間投与した際における 有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相、多施設共同、無作為化、二重盲検、実薬対照、 並行群間比較試験
 - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 36. ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社の依頼による動脈硬化性病変の 治療における BSJ001S の安全性及び有効性を評価する前向き多施設共同試験【製 造販売後臨床試験】
 - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 37. 株式会社メディコンによる浅大腿動脈から近位膝窩動脈病変に対する MD-12-001 を 用いたステント術における安全性及び有効性を検討する検証的試験【製造販売後臨床 試験】
 - ・治験分担医師の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果:承認

【報告事項】

- 議題 1. 日本メドトロニック株式会社の依頼による浅大腿動脈及び/又は近位膝窩動脈におけるアテローム性動脈硬化病変を有する患者を対象とした MDT-2113 及び標準経皮的血管形成術の有効性及び安全性を比較する無作為化臨床試験
 - ・治験の終了が報告された。
- 議題 2. JLL-LEG による重症下肢虚血疾患を対象とする比較臨床試験(日本ライフライン株式会社)
 - ・治験分担医師の変更(迅速審査 2018.04.09) について報告された。
- 議題 3. バイエル薬品株式会社の依頼による冠動脈疾患又は末梢動脈疾患患者におけるリバー ロキサバンによる主要心血管イベントの抑制を検討する無作為化比較試験
 - ・治験分担医師の変更(迅速審査 2018.04.03) について報告された。

- 議題 4. バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病 (DKD) と臨床診断された 2 型 糖尿病患者における腎疾患の進行に関して、標準治療に上乗せした finerenone の有 効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、プラセボ対照、二重盲検、並行群 間、イベント主導型試験
 - ・目標被験者数の追加について報告された。
- 議題 5. 日本新薬株式会社の依頼による閉塞性動脈硬化症に伴う間歇性跛行を対象とした NS-304の後期第Ⅱ相試験
 - ・治験の終了が報告された。
- 議題 6. アクテリオンファーマシューティカルズジャパン株式会社の依頼による、動脈瘤性く も膜下出血に対しコイリング術を実施した患者を対象としたクラゾセンタンの第Ⅲ相
 - ・治験分担医師の変更(迅速審査 2018.04.05) について報告された。
- 議題 7. アクテリオンファーマシューティカルズジャパン株式会社の依頼による、動脈瘤性く も膜下出血に対しクリッピング術を実施した患者を対象としたクラゾセンタンの第Ⅲ 相試験
 - ・治験分担医師の変更(迅速審査 2018.04.05) について報告された。
- 議題 8. 第一三共株式会社の依頼による第 I 相試験
 - ・治験分担医師の変更(迅速審査 2018.04.05) について報告された。
- 議題 9. ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社の依頼による BSJ002I を用いた 浅大腿動脈及び近位膝窩動脈へのステント留置術【製造販売後臨床試験】
 - ・治験分担医師の変更(迅速審査 2018.03.30) について報告された。

特 記 事 項 │ 当該治験に利害関係のある委員は審議及び採決には参加していない。